

広報

かつやま

Katsuyama City Newsletter



2月号

No.556

平成14年2月14日発行

深雪 青雲
立春の峰



(法恩寺山山頂付近)

CONTENTS

3セウ運営基本合意

輝け新成人

考えよう市町村合併

Hot・話題

県が設備、市町村が欠損負担

1月10日、年明け初めて開かれた「京福越前線沿線市町村長会議」では、12月県議会で議会側から示された内容を基本に作成した新しい存続案が県から提案されました。新案は、「10年間の設備投資は県が行い、鉄道事業は第3セクター方式で沿線市町村が主体的に運営する」というもので、会議に出席した沿線市町村長は大筋でその内容に理解を示しました。しかし、いくつかの検討課題を残したことから、22日

に2度目の会議を開催。その結果、第3セクター方式による越前本線と三国芦原線の存続を合意し、永平寺線については2月中に再度検討したのちに結論を出すこととしました。県は、議会の承認が得られ次第、第3セクターを立ち上げる本格的な作業に入ることにしています。

設立が予定されている第3セクターは株式会社で、資本金5億円のうち民間出資を25%以上としています。越前本線と三国芦原線を残す場合、10年間の負担は県が設備投資などで86・9億円、沿線市町村が欠損補助などで32・4億円が見込まれています。11年目以降については、県と市町村が必要に応じて協議を行うこととしています。そのほか、県と沿線市町村で利用促進策を積極的にすすめていくと同時に、新幹線高架下の路面整備や、LRV（ライト・レール・ビークル）「低床型路面電車」導入についても、必要に応じて県と市町村間で協議を行うとしています。



▲1月22日、県繊維会館で行われた沿線市町村長会議

京福越前線の存廃問題について検討をすすめてきた県と沿線市町村は、1月22日の「京福越前線沿線市町村長会議」で、永平寺線を除く2線を第3セクター方式で存続する方針を決定しました。今後は、2月から3月にかけて開かれる県議会と市町村議会でも、それぞれ存続の方策を説明し、3セク運営等に必要の新年度予算を計上する中で、議会の承認を得られるよう対応していくこととなります。

一時不安視されていた“鉄道存続”が、ようやく前向きな方向でまとまったことにより、存続運動を推進してきた市民らも胸をなでおろしています。

しかし、運行停止期間が長引くことによる電車離れも懸念されることから、1日も早い運行再開への道を探る必要があります。

来春には、桜の下を走る電車の姿を見ることができるのか



一方、国土交通省は京福電鉄株式会社から出されている鉄道事業の廃止届について、1月9日に沿線市町村や住民の意見聴取を行いました。その結果、「現在代替交通機関の確保について関係者間で検討中であり、これに相当な時間を要する」と判断し、「廃止予定日の繰り上げは、公衆の利便を阻害するおそれがあると認められる」との通知書を1月25日、同社に渡しました。これにより鉄道事業の廃止予定日の繰り上げはなくなりましたが、それでもこのままいけば10月21日であったら、京福越前線全線の（法律の上での）廃止が確定します。

地方鉄道の経営などに詳しい大井川鉄道株式会社顧問の白井昭氏は、「一度廃線になってしまうと、運行再開が遅れ経費もかさむことになる。1日も



国土交通省の沿線自治体等に対する意見聴取

早く運行させるためには、京福から営業譲渡を受けるのがいちばんいい」と指摘します。

しかし、第3セクター会社を立ち上げて鉄道事業の認可を受けるためには、かなりの時間を要することから、第3セクターが10月21日までに営業譲渡を受けるとは難しい状況にあります。

このようなことから、県は京福電鉄に対して、廃線届の撤回と10月21日

県民「マイレール運動」展開へ

市民の中心的立場で存続運動に取り組んできた京福電車利用促進会議の滝川裕司会長は、「いろいろやってきたかいがあった」と、存続の方向性が見えてきたことに安どした様子をみせる

一方、「3セクの民間資金のことなどこれからがたいへん」と話し、気持ちを引き締めています。さらに、「1日も早い運行再開のために、沿線住民のスクラムを強めていきたい」としています。

また、昨年11月の「電車存続県民総決起大会」の開催に合わせて結成された「電車存続県民会議」では、会の名

降の「つなぎ運行」について協力を求める方針で、協力が得られれば来春には第3セクターによる運行ができる見通しを立てています。しかし、もしそれができないとなれば運行開始は来年の秋以降になるとみられています。

称を「電車活用県民会議」に改め、全県民を対象にした「マイレール」意識の向上と、出資や寄付を募集する活動を展開していくことにしています。

運行停止期間が長引けばそれだけ、通勤通学者をはじめ交通弱者が不便を強いられ、「鉄道離れがすすむのではないか」といった声も聞かれます。市としては1日も早い運行再開に向けて、今後とも強力に取り組んでいきます。

1日も早い運行再開を



「沿線住民のスクラムを強めていきたい」と話す、滝川裕司利用促進会議会長



鉄道存続

3セク運営で基本合意

議会承認後、会社設立作業に

県・市町村



◀お母さんに着付けしてもらいました。どうもありがとうございます。

自分らしく生きれたらいいですね。本当にやりたいことを見つけたい。

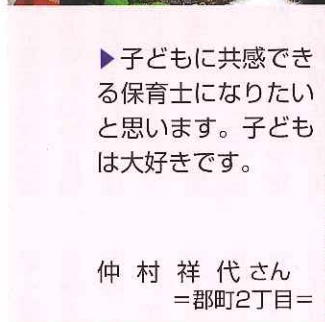
刈安 梢さん
=昭和町1丁目=



◀思い出の一つにしたいくて羽織はかまにしました。

人に迷惑のかけないおとなになります。

梁川明権さん
=本町3丁目=



▶子どもに共感できる保育士になりたいと思います。子どもは大好きです。

仲村祥代さん
=郡町2丁目=



▶将来役に立つことを、できる限り今やっておきたい。教師を目指しています。

川原静香さん
=滝波町1丁目=



輝け 新成人

平成14年勝山市成人式が、1月13日に勝山市民会館で行われました。

山岸市長の式辞に続き、嶋田市議会議長と市青年団体連絡会の中村俊幸会長がお祝いのメッセージを述べました。

式典終了後、太鼓演奏や地元起業家からのメッセージ、中学校の恩師ビデオメッセージなど、新しい試みのアトラクションが行われました。特にビデオメッセージでは、歓喜の音が会場内に広がり、新成人は懐かしさにあふれていました。

◆新成人数・・・332名
(住民登録による)

◆出席者数・・・302名
(転出者数32名含む)



◀和やかなムードの成人式



▲勝山むどう塾による「かつちやまワッショイ」

◀地元起業家大石橋弘治さんのトーク

うそをつかない大人に……。そして、ナンバーワンよりオンリーワン。つまり自分にしかできない、自分を生かせる仕事を見つけてほしい。

▶海外で働きたいですね。語学力を生かしたいということもあるのですが……

辻 朋行さん
=旭町1丁目=



▶去年の9月に生まれました。この子を元気に育てていきたい。子育ては楽しいです。

西野康衣さん
=下荒井=



中部縦貫自動車道 吉峰・保田両トンネル貫通



中部縦貫自動車道の保田トンネルと吉峰トンネルの合同貫通式が1月30日、上志比村と勝山市をつなぐ吉峰トンネルの坑内で行われました。式には、国土交通省と工事関係者をはじめ、行政・議会関係者、そして地元地権者ら約100人が出席しました。栗田知事や山岸市長ら5人が発破に点火。貫通点で関係者が万歳三唱をしたのち握手を交わし、貫通を祝いました。

主催者を代表して山岸市長は、「活力と魅力ある地域づくりをいっそう推進するためにも、中部縦貫自動車道は不可欠な社会資本である。永平寺大野

中部縦貫自動車道ルート図



▲貫通を祝い万歳三唱する山岸市長（中央右）と嶋田市議会議長（右端）ら



道路及び大野油坂峠間の1日も早い完成を真に願っている」とあいさつしました。

両トンネルは、国土交通省の直轄事業として行われ、吉峰トンネル（1537m）は50億円、保田トンネル（269m）は15億円かけて整備がすすめられています。両トンネルはともに、幅10・5m、片側1車線。今後照明設備や舗装工事などが行われる予定ですが、トンネルにつながる道路整備の時期が確定していないことなどから、供用開始はまだ未定になっています。



昨年開催された「恐竜サミット」。提言書にも、恐竜による交流事業の充実が盛り込まれた。

**「恐竜のまちづくり計画」策定
交流事業充実やまつりなど提言**

勝山恐竜研究会など6つの市民団体の代表らで構成する『恐竜王国勝山』推進市民会議が「恐竜のまちづくり計画」を策定し、1月18日、山岸市長に提言書を手渡しました。同計画は、昨年4月から3つの部会に分かれて検討をすすめてきたもので、市民総参加による恐竜を生かしたまちづくりを目指しています。

提言には、恐竜博物館との交流や旧杉山分校を活用した体験学習のほか、恐竜みこしや恐竜写真コンテストなどが盛り込まれています。提言書を受け取った山岸市長は、「提言内容をもとに、恐竜のまちづくりをすすめていきたい。恐竜博物館に県立大学の古生物学科を設置するという話もある。子どもたちが夢をもち、勝山の誇りとなるようにしていきたい」と話しました。

みんなできえよう

市町村合併

地方分権が実行段階を迎えた今、国は新たな合併支援策を示して、市町村の自主的な合併を求めています。

県下でも複数の市町村による合併研究会などが各地で行われていますが、勝山市では職員による研究会や奥越の2市1村で共同研究会を開き、3月末をめどに合併によるメリットやデメリットなどを市民のみなさんに示せるように検討しています。また隣接の吉田郡の町村とも情報交換をしていきます。

背景

国は、現在の全国の市町村数約3200を市町村合併により1000程度にする目標をもっていますが、国が市町村合併を推進する背景には次のようなことがあります。

①行政サービスの広域的対応の必要性

交通、情報手段の発達により、通勤、買い物、文化、スポーツ活動など市民の生活圏が広域化しています。施設の利用やごみ処理、介護保険など広域的な住民サービスが求められています。

②市町村行政体制の強化

少子高齢社会における財政需要の増

大や地方分権時代の個性豊かな地域社会の実現に的確に対応するため、行財政体制の強化を図る必要があります。

③国や地方の厳しい財政状況

国と地方を合わせた債務残高はGDP(国内総生産)の約1.3倍の642兆円に達しています。効率的な運営による行財政のスリム化が求められています。

また、市町村合併を実施することにより、人件費の削減や少ない経費でより高い水準の行政サービスの実現、また地域のイメージアップが図られるとされています。

国の合併特例法

国では、市町村合併を促進するために、平成17年3月31日までの期限付きで、次のような特徴をもった合併特例法を設けています。

- ①住民発議による合併協議会設置の直接請求ができます。合併への流れは左の図のようになります。
- ②合併後の市町村に対する財政支援措置として、合併後の10年間の普通交付税額の算定は、合併前の算定方式を用いて、交付額の減少を防ぎます。また合併に伴う建設計画については、交付税措置の高い合併特例債(借入金)が認められます。
- ③議会議員の定数、在任期間の特例を設け、一定期間議員の定数を増加したり、合併前の議員が引き続き在任することが認められます。

市では、昨年、市民対話集会において市町村合併に係る情報を提供するとともに市民のみなさまからご意見をいただきました。引き続き本年も合併にかかるシンポジウムなどを開催する予定です。また合併研究会等の検討結果なども提供し、情報を共有するなかで市民のみなさまと市町村合併論議を重ね、平成14年度中には合併に対する考え方をまとめていく予定です。

国の支援策は10年という単位です。自分たちのまちをどうするかは、もっと未来をみずえて考えるべきかもしれません。

平成16年9月に市制50周年を迎える勝山市の将来について、市民、議会、行政が一体となって取り組む必要があります。

市町村合併に関するご意見お問合わせは、未来創造課(☎内線3333)番へ。

課題

それでは逆に市が大きくなることにより問題が生じないのでしょか。一般的には次のようなことが考えられます。

①住民の意見が行政に反映されにくくなるのでは？

議員一人当たりの人口が増加するなどで、住民の意見が届きにくくなるという心配があります。この点について国は「合併後も市民相談窓口を設けたり、広域公聴制度の充実が重要」としています。

②市役所が遠くなり不便になるのでは？

合併により市役所の位置が変わることが予想されます。支所を設置すればこれまでと同じような窓口サービスを受けられますが、会議等に出席する際には移動時間が長くなるなど不便になる可能性があります。

③地域の個性や特徴が失われるのでは？

市の規模が大きくなることで、従来の地域の特性などが失われにくい懸念されます。国は「地名や重要行事、地域活動などの存続に配慮する必要があります。」「ついでに、そこで地域のコミュニティを守る市民の意識向上がたいせつな課題となります。」

④中心市街地だけが良くなり、周辺部がさびれるのでは？

確かに庁舎などの移転による圏圏への影響などが予想されます。そこで地域バランスのとれた公共施設の配置など総合的なまちづくりが必要となります。

⑤財政状況に差のある市町村の合併は不公平になるのでは？

上下水道など生活環境施設の整備状況に差のある場合、損得の議論が発生することが予想されます。しかし国の交付税制度の見直しを考えた場合、財政的には有利になるので生活圏の一体的な発展が期待されます。税は統一されますが、公共料金などは合併当初異なる料金でスタートする場合も考えられます。

市町村合併の手続き

市町村による動きがきっかけとなる場合

住民のみなさんによる動きがきっかけとなる場合

事前の協議

関係市町村による合併研究会や任意の合併協議会により、合併の調査や検討が行われる

住民発議

法定合併協議会の設置を住民が市町村長に直接請求
有権者の50分の1以上の署名が必要

法定合併協議会設置に係る各市町村議会の決議

法定合併協議会の設置

- 関係市町村が、合併すること自体の是非も含めて、合併の時期や形態、名称、議員の任期など、合併についてあらゆる事項を正式に話し合う場所
- 合併後の新市町村の将来像を市町村建設計画にまとめる
- 市町村建設計画について知事と協議を行う

合併協定書の調印

法定合併協議会での関係市町村の話し合いの結果を、合併協定書にまとめる

合併に係る関係市町村議会の議決

知事への申請

県議会の議決

知事が合併を正式に決定

総務大臣への届出

総務大臣の告示

告示により、合併の効力が発生し、新市町村が誕生する

市町村合併に関する市民対話集会

とき 3月28日(水) 午後6:30~

ところ 教育福祉会館

※詳細については、3月号市広報でお知らせします。

長尾山総合公園に クロスカントリースキーコース 長ぐつ散策も可能



このたび長尾山総合公園内に、クロスカントリースキーと歩くスキーに対応したコースが整備されました。同コースは公園内の散策路などを活用したもので、動植物の観察など、自然を体で感じながらスポーツに親しむことができるようになっていきます。

大会やスキー教室などに開放する1・7kmコース、自由にウォーキングのできる2・3kmコース、時々圧雪する3・0kmコースの3種類からなり、どのコースも長ぐつを履いて歩くことができるほか、1・7kmの

コースでは常設の照明を利用したナイター練習も可能になっています。

1月23日には、北郷小学校の6年生の児童18人が、森林の中をめぐる圧雪されたコースで、クロスカントリースキーをはいって自然散策を楽しみました。2月4日からはナイタークロスカントリースキー教室が開催され、起伏のあるコースでの練習は、参加者からも好評を得ています。市では幅広く活用されるよう、環境整備をすすめていくことにしています。

私の目から見た
by.エリック **日本**



オリンピック・フィーバー

2年ごとに世界各国から優秀な選手が集まり、世界一の名誉を得るために様々な競技で競う。選手は一致団結して一つの目標に向かい進む。実に微笑ましい光景であり、意義のある祭りでもある。

古代オリンピックを調べると競技と儀式が半々だと言われている。今でも聖火の儀式はギリシャで行われ、聖火はリレーによって競技の開催地にたどり着く。このように昔の面影が強く残っており、伝統の重みを感じさせる。

友好都市であるアスペン市にも聖火が通る予定だが、去年の夏、市長や市民訪問団がアスペンを訪れた際にお世話になった市の国際交流担当のリンダ・ガードニックさんが、アスペン市内で聖火を持って走る。私もリンダさんに大役を果たしてほしいと思う。「がんばれ、リンダ！」

現代のオリンピックは昔の伝統とはかけはなれ、商売や売名行為が先行している。自分の町や地域をアピールし宣伝できる場として扱われていると私は感じる。たとえば1984年のロサンゼルスオリンピックではロシアが脱退し民主主義をアピールさせたイベントとなった。1996年のアトランタオリンピックはコカコーラの本社がアトランタにあったことも理由で、コカコーラオリンピックとも言われた。そして今回のオリンピックは宗教をアピールする大会になりかねない。

スポーツといった公的な場で、お金や団体が入り込むのは仕方ありません。世界がこれほど注目するイベントは他にありませんから。しかし、本来のあるべき姿がどこかへと消えてしまっていると私は感じる。はたしてこれでいいのでしょうか。あなたはどのオリンピックをどうとらえていますか？

市国際交流員 エリック・高志・ギブス たかし

勝山市国民健康保険運営協議会

平成14年度国民健康保険運営協議会の新しい委員は、次の13名のかたがたです。

【任期】

平成14年1月1日～平成15年12月31日
(順不同・敬称略)

▶被保険者を代表する委員

谷口 博=芳野町1丁目
今井 倫子=猪野口
増田 諒子=野向町龍谷
田中美代子=北郷町東野

▶保険医または保険薬剤師を代表する委員

河北 公孝=芳野町2丁目
平泉 泰=長山町1丁目
石畝 實=沢町1丁目
橋本 嘉祐=本町1丁目

▶公益を代表する委員

廣田与三次郎=荒土町伊波
村田与右工門=荒土町新保
山本 周二=本町1丁目
斎藤 貞夫=遅羽町蓬生

▶被用者保険等被保険者を代表する委員

青垣 知徳=福井市

昭和期の給食を体験

食事に感謝する心を

全国学校給食週間（1月24日～30日）にちなんで、市内の小学校で1月21日から5日間、昭和期の給食が復活しました。メニューは、昭和初期の「大根菜めし、うち豆汁、たくあん、煮干」、30年代の「コッペパン、カレーシチュー、魚のフライ、ゆでキャベツ」など。北郷小学校では1月24日に、クジラ肉の代わりに豚肉を使った「ケチャップ煮」と「マカロニのあべかわ」など、40年代の給食が出されました。1年生の教室では、「初めて食べるけど、おいしい」と、ほとんどの子どもたちが残さずにとららげていました。



昭和期のメニューは、食の豊かな時代に生まれた子どもたちに、昔の給食を味わってもらおうと、今年初めて企画されました。校内放送で、その日の給食の説明や当時の様子などが放送され、子どもたちは給食に対する感謝の気持ちを深めている様子でした。

「年の市」



冬の風物詩「年の市」が1月27日、本町通りで開かれ、30軒のお店が通りをつらねました。ござ帽子や竹ざる、きねなど、風情ある生活用具のほかに、生わさびやあまごの甘露煮などの食材が並べられました。店先では、目当ての品を探す人や食材の使い方を聞く人など、買い物を楽しむ姿が見られました。

また、商工会議所が空き店舗対策として開設している「雀のお宿」では、和紙布作品が展示されたほか、手織りの実演が行われ、観光客らが興味深げに見学していました。

この日は、あいにくの雨模様でしたが、約1万8000人の人出でにぎわいました。

大韓民国「華城市」

一行が行政視察

大韓民国華城（フアンソン）市の行政と議会関係者計6名が、1月30日から3日間、当市へ行政視察のために訪れました。市役所を表敬訪問した一行は山岸市長と会談。訪問団団長で華城市総務社会局長の韓相範（ハン・サン・ポム）さんは、「ワールドカップをきっかけに、2002年を韓・日国民交流の年とした。これを機に、両市の理解の幅を広げ、民間団体の文化交流など協力関係を深めていきたい」と話しました。

華城市はソウル市の南西にあり、人口は約19万人。1999年に恐竜の卵化石約300個が発見されたことで知られています。一行は、2日目にアジアの恐竜化石が多数展示されている県立恐竜博物館などを見学し、2月1日に帰国しました。



がんばれ元気



鈴木 大 将 さん (12)
= 芳野町2丁目 =

継続は力なり

かるたの全国大会や県大会などで数々の入賞を果たしている鈴木大将さん。「パーン」という音とともに百人一首の札を勢いよく飛ばします。

鈴木さんがかるたに取り組み始めたのは、小学1年のときに子供会のかかるた練習会に参加したのがきっかけです。100枚の札は、冬の間

すべて暗記。毎日家でお母さんに問題を出してもらうなど、遊び感覚で少しずつ覚えたそうです。

初めての優勝は、小学3年の冬に行われた全国小中学生かるた選手権でした。その後、さらに上を目指そうと、県かるた協会です技術を磨くようになりました。

かるたで集中力と記憶力が身に付いただけでなく、「続けていけば自然と結果がついてくる」ということを再認識したという鈴木さん。3月末に滋賀県で行われる全国小中学生かるた大会では、「石川県と大分県にいる2人のライバルに勝ちたい」と意欲を燃やしています。

れあい

仲間 Group



アンサンブルコンテスト
ダブル受賞
中部中吹奏楽チーム

1月12日に勝山市で開催された「奥越吹奏楽アンサンブルコンテスト」で、中部中学校吹奏楽部のフルート4重奏と金管6重奏の2チームが、最優秀賞を受賞。フルート4重奏は、1月26日に鯖江市で行われた県のコンテストでも金賞を受賞しました。生徒たちは、「とてもうれしくて、みんな喜びあった」と、笑顔いっぱい話していました。

奥越大会で勝山市のチームが最優秀賞を受賞するのは7年ぶり。フルートの演奏曲はゆったりとしたメロディーとリズムカルなメロディーの組み合わせ、金管は途中で何度も拍子が変わる難しい曲でした。地道に取り組みフルートチームと、気心の

知れた同学年で構成する金管チームの練習の努力が、大会で実を結びました。

フルートのリーダー南茂愛加さんは、「2人の1年生とアンサンブルを通じて仲良くなれた」と、仲間意識が向上できたことについても充実感を感じています。金管チームの目標は、「人に感動を与える演奏をしよう!」。リーダー(部長)の道場仁志さんは、「チームの力をすべて出すことができた」と胸を張ります。

吹奏楽部ではすでに、夏の大会に向けて練習を始めています。道場さんは、「春にはたくさんのお新入生を迎えたい」と話し、活動の充実と部員全員での入賞を目指しています。

青春ing



立平起子さん(20)
=北郷町森川=

出会い

「私の革命、それは高校中退から幕が上がりました。」この言葉で始まる立平起子さんの作品『自分革命』が、新成人の作文で最優秀賞に選ばれました。立平さんは、「自分というものをもってないと、人に流されてしまい、先に進むことができなくなってしまう」と主張します。

『自分革命』

作文の中で触れている不登校については、「私にとって切ってもきれないもの。いろんなことを考え、悩んだ不登校の時期は、次のステップを踏むための充電期間でした。今の私がいるのは過去の私がいるから……」とほほ笑みます。また、「当時の高校の担任の先生には、本当に感謝しています。何をどうしていいのかわからずにいる状況から、打開のきっかけをつくってくれました」と過去を振り返ります。

「自分は自分らしく。そして、自分のことをずっと好きでいられる人間でありたい。仁愛大学で心理学を学ぶ立平さんは今、目標をもって前向きに歩んでいます。」

すてきに人生



太田 稔平治さん(76)
=芳野町2丁目=

相撲甚句に唄う 勝山の魅力

ハア、越前勝山甚句に読めば

ヨーオ ハア ドスコイ

左義長オーオ 太鼓の音

夜がふけるまでハアイ

「押尾川部屋」の世話役を務める太田稔平治さん自作の相撲甚句。九頭竜川や大師山、恐竜など、勝山の魅力を織り込んで唄います。

「いろいろな思いをめぐらせ、4日ほどかけて作った」という甚句を、12月に開かれた力士の後援会の席上で声高らかに披露し、出席者から喝さいの拍手を浴びました。

相撲甚句は、大相撲の地方巡業などで呼び出しや力士がその地方の題材を唄に折り込み、取り組みの前に披露されます。太田さんは33年間、

二所ノ関部屋と押尾川部屋の相談役として、天龍や大徹など多くの力士を福井県から相撲界に送り出してきました。現在も、天壽、山越、渡邊山が現役で活躍していて、子ども同様太田さんのたいせつな存在です。そんな太田さんにとって甚句は、相撲の魅力を多くの人に伝える手段の一つでもあります。結婚式や老人施設の文化祭でも、その時々のお手柄を唄った甚句を披露し、参加者を楽しませていきます。

「人のために何かしたいと思って生きてきた。おかげで健康でいさせていただいている」。常に前向きに生きてきた太田さんの人生は、相撲甚句の心として唄われています。

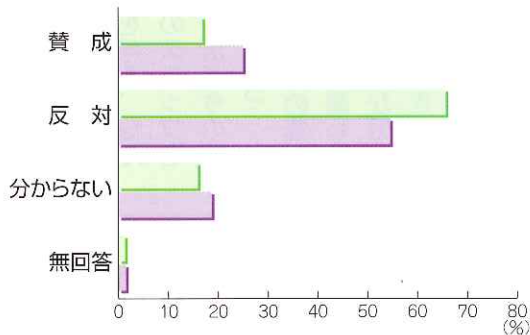
「男女共同参画」 住民意識調査

基本計画策定の基礎資料に

問合先 未来創造課 (☎内線234)

女性 男性

「男は仕事・女は家庭」という考え方



市では男女共同参画社会の実現を目指し、様々な取り組みを展開しています。昨年10月から11月にかけて、『勝山市男女共同参画基本計画』策定の基礎資料とするため、住民意識調査を実施しました。このたび結果がまとまりましたので、その概要について報告します。

今後、これらの資料を分析し、市広報で公募しました『勝山市男女共同参画基本計画』策定ワーキンググループを中心に、住民のみなさんの意見をお聞きしながら、計画を策定していきます。

調査にご協力いただきましてありがとうございました。

アンケート結果

調査対象 1,500人 (20歳以上男女比半々無作為抽出)

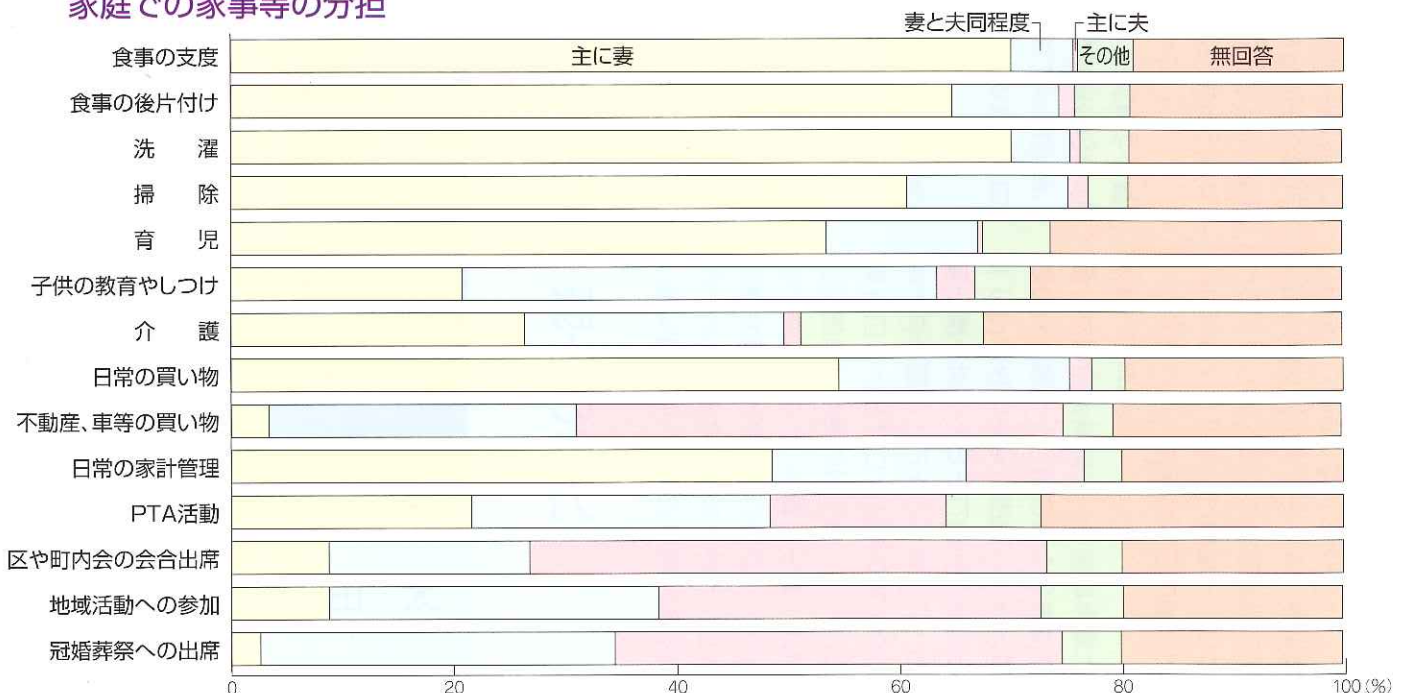
回収数 632人

回収率 42.1% (男性52.3%、女性47.6%)

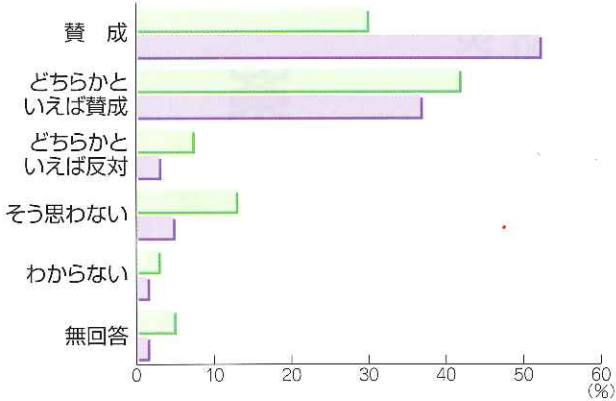
男女の地位平等について



家庭での家事等の分担



「男の子は男らしく
女の子は女らしくという育て方」の考え方

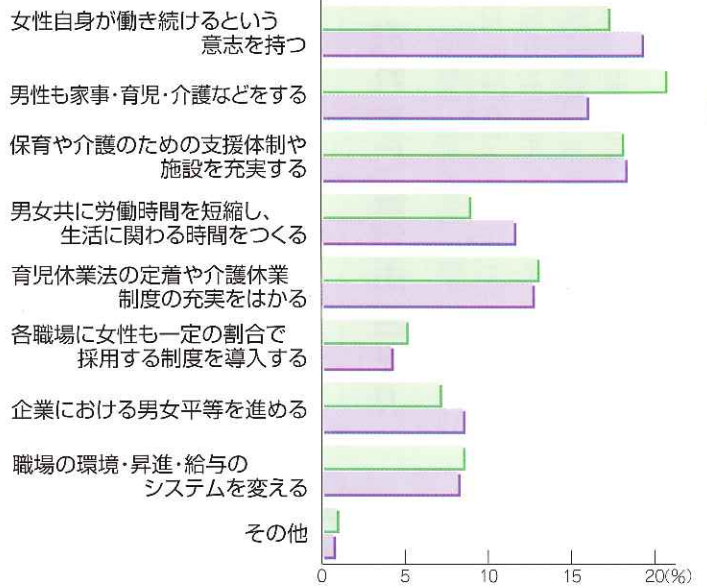


男女共同参画に関する自由な意見から

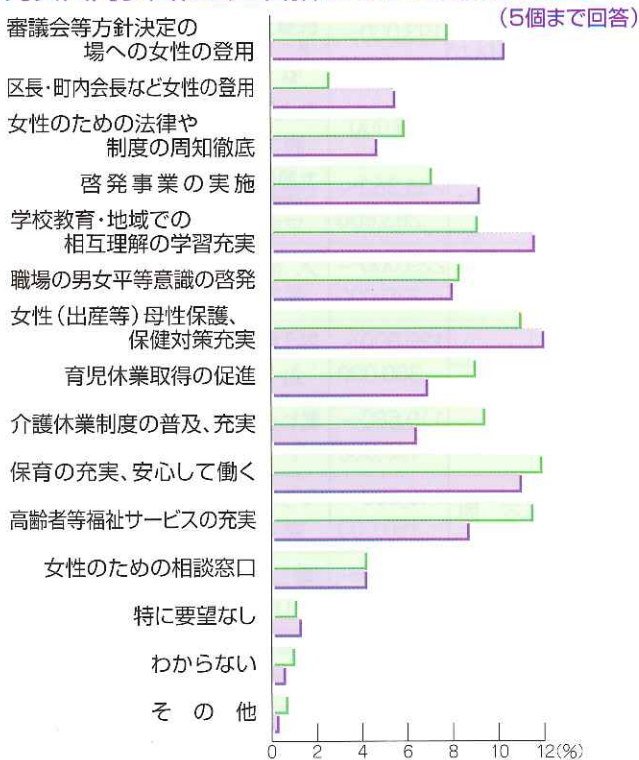
- ・ 区、町内、PTA等の役員には男性が多いので、女性の登用を多くしてほしい、女性も積極的に参加すること。
- ・ 男女の役割分担意識が強くあり、女性は家事、育児が大きな負担となっている。
- ・ 職場では男性優遇の意識が強いため、女性はパートや単純労務にしか採用されにくい。また、育児休業制度などあるがとりにくい。
- ・ 幼稚園、保育園に男性の教諭や保育士がいたほうがいい。
- ・ 女性の意識改革が必要だが男性も必要である。
- ・ 昔の良い習慣は残し（例：男らしい、女らしい）ながら男女共同参画をすすめること。

ともに歩む 21世紀のために

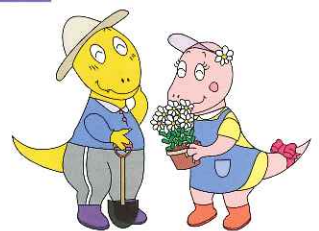
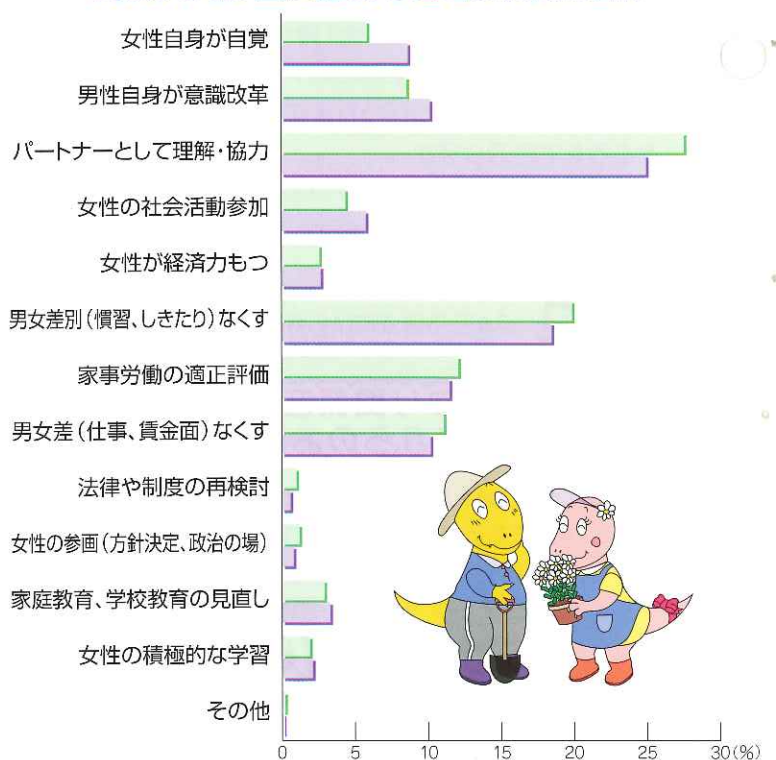
女性が働き続けるために必要なこと（3個まで回答）



男女共同参画社会を目指すために必要なことは



男女共同参画に必要なことは（3個まで回答）





案

内

交通災害共済に

加入しましょう

市民生活課 (☎内線251)

市町村交通災害共済は、一人500円の掛金で最高100万円の見舞金が支給されます。万一の事故に備えて家族そろって加入しましょう。

有効期間▼4月1日～平成15年3月31日(1年間)

※4月1日以降、いつでも加入できますが、資格は受付日の翌日からとなります。

※加入者が期間途中に他市町村(国外を除く)に転出した場合でも、資格はそのまま継続します。

保険対象▼

◎交通機関(自動車・バイク・自転車・電車・旅客機・旅客船など)の運行に伴う接触、衝突、転落、そのほかの事故による死傷

※事故証明書が必要になりますので、

事故にあった場合は、必ず警察に届け出てください。(自損事故も同様) ※自殺または故意による場合は除く。 ※法令違反など重大な過失がある場合は、見舞金の支払いが制限される場合があります。

※申込用紙は各区長・町内会長・班長等を通じて配布いたします。

確定申告無料税務相談

北陸税理士会大野支部

税理士による確定申告期の無料税務相談を行います。どうぞご利用ください。

期間▼2月18日(月)～22日(金) ところ▼市民会館3階 第1会議室

忘れずに確定申告を!!

所得税・市県民税の申告は、2月18日(月)から3月15日(金)までです。忘れずに確定申告をしましょう。地区別に開催する申告受付の日時と会場は、広報1月号をご覧ください。

求人情報

(1月21日現在)

No.	職種	求人数	年齢(才)	賃金(円)	事業所・勤務地
1	管理(総務)	1人	60~70	200,000	(株)豊栄観光 昭和町1丁目
2	看護婦(士)	2人	18以上	193,000~258,000	医療法人 泰仁会 平泉病院 旭町3丁目
3	作業療法士	2人	不問	249,000	たけとう病院 野向町聖丸
4	看護婦(士)	2人	20~55	235,350~263,600	九頭竜厚生事業団 九頭竜ワークショップ 平泉寺町岩ヶ野
5	バス・タクシー乗務員	1人	50以下	229,000~230,000	大福交通(有) 元町3丁目
6	自動車整備・钣金塗装	1人	18~35	120,000~300,000	(有)北陸モーターズ 北 市
7	裁断	2人	50以下	119,680~140,800	(株)セイコウ勝山工場 下高島
8	織布工	1人	不問	140,000~150,000	マツデン織物(有) 栄町4丁目
9	電気工事士	2人	18~30	150,000~200,000	(有)コスモ興業 村岡町浄土寺
10	看護婦(士)	パート1人	25~60	時給 850~1,100	社会福祉法人 勝山幸会 さつき苑 瀬

くわしくはハローワーク勝山(☎88-1286)へ ※賃金は税込みの金額です

左義長まつり



左義長まつり実行委員会
商工観光課内 (☎内線274番)

とき▶2月23日(土) 午後1時~24日(日)
※午後1時から上袋田区やぐらにおいて、一番太鼓が行われます。

ところ▶本町通りほか

内容▶こどもばやしコンクール・行燈・作りものの展示・川柳コンクール・押し絵など

ドンド焼

24日午後9時から弁天河原にて

左義長まつり関係区長、年番長会議からのお願い

【地球にやさしい「ドンド焼」にご協力を】
有害物質であるダイオキシンの発生を防ぐために、プラスチック製の飾りもの類(ビニール製の袋も含む)をドンド焼に出さないよう、お願いします。





4月1日現在に手続きが行われていないと自動車税が課税されます。必ず手続きをしましょう。

普通自動車の名義変更

まっ消手続きも確実に!!

- ▼軽自動車・125ccを超えるバイク
手続先▶軽自動車協会・県二輪車協会 (詳しくは車両を購入した販売店にお尋ねください。)
- ▼125cc以下のバイク・小型特殊自動車・農耕車
手続先▶市役所市民生活課
必要な物▶【廃車】ナンバープレート・印鑑【名義変更】新旧所有者の印鑑・自賠責保険証

3月中に軽自動車などの 変更手続きを

税務課 (☎内線245・246番)

軽自動車やバイクに係る税金(軽自動車税)は、毎年4月1日現在の所有者に課税されます。軽自動車、バイク、小型特殊自動車、農耕車の廃車や名義変更などは、3月中に手続きをしてください。

所有者の住所が変わった場合や、死亡したかたの名義になっている場合も速やかに手続きをしてください。

固定資産課税台帳縦覧

税務課 (☎内線245・246番)

平成14年度分の固定資産課税台帳は、次の期間中ご覧いただけます。

縦覧期間▶3月1日(金)～29日(金)
午前8時30分～午後5時15分(休日を除く)

縦覧場所▶税務課

自動車の検査・登録は お早めに

中部運輸局福井陸運支局

3月は自動車の検査・登録申請が集まり窓口が混雑しますので、次に該当されるかたはお早めに手続きを行ってください。

- ★自動車を購入、譲渡して、まだ名義変更の手続きを行っていないかた
- ★自動車を廃車して、まだまっ消登録の手続きを行っていないかた

★3月中に車検の有効期間が切れる自動車を引き続き使用されるかた
(継続検査は有効期間の切れる1カ月前から受検できます。)

手続先▶〒918-18023 福井市

西谷一丁目14002

☎0776(34)1600



かつやま・アспен友好コンサート2002

～早春コンサート～

○メインコンサート

と き▶2月21日(木)
開場▶午後6時30分/開演▶午後7時～
ところ▶市民会館大ホール
入場料▶2,000円(全席自由)

○ふれあいミニコンサート(入場無料)

♪2月19日(火)午後 1:30～ 2:30 成器北幼稚園
♪2月20日(水)午前 11:25～12:10 平泉寺小学校
午後 2:10～ 2:55 野向小学校
♪2月22日(金)午前 10:50～11:35 三室小学校
午後 2:00～ 3:00 たけとう病院
♪2月23日(土)午後 ホテルハーヴェスト(スキージャンプ勝山)

【演奏家】

チェロ=エリック・ソング
ピアノ=ミミ・ソロモン

【問合せ先】 かつやま音楽交流協会

(荒井宅=☎88-0061)
未来創造課 (☎内線234番)

ふれあい交流館 勝山ニューホテル

☎88-2110

【健康器具の設置(有料)】

地下1階に健康器具を設置しました。
どうぞご利用ください。

- ◎全身マッサージ機 2台
- ◎足用マッサージ機 2台
- ◎電位治療機 2台
- ◎体質チェック・ヘルスチェッカー 1台
- ◎体脂肪&活力年齢計 1台

【ロビーコンサート】

☆フォーク・ライブ

～アフガニスタンの子供に平和を～

と き▶3月9日(土)午後6時～9時
料 金▶500円(1ドリンク付)

※収益金はアフガニスタン復興義援金として寄付します。

問合せ▶勝山市青年団体連絡会事務局
(生涯学習課内☎内線481番)

★宴会・レストラン等ホテルご利用のかたには
大浴場無料開放(午後3時～)

★レストラン営業中



若者の消費生活相談

『若者テレフォン』の開設

消費者センター（☎内線255番）

「エステの中途解約で高額なキャンセル料を請求されている」「使った覚えのないダイヤルQ2の情報を請求されている」など、悪質商法に対する若者からの相談が多くなっています。そこで、若者の消費生活相談『若者テレフォン』を開設します。どうぞお気軽にご相談ください。

とき▼3月7日（木）

午前9時～午後8時30分

勝山子育て

シンポジウム

青少年室（☎内線509番）

健やかな子を育てるために、幼児期からの子育ての大切さと親子の関わりについて、みんなで考えてみましょう!!

とき▼3月1日（金）午後7時～9時

ところ▼教育福祉会館 第1研修室

内容▼幼児の保護者・保育士らの意見発表に基づき質疑、討論し、「アクシオンプラン21」の策定につなげる

トランポリン競技

講習の開催

体育課（☎内線492番）

平成16年度に全国スポーツ・レクリエーション祭のトランポリン競技が、勝山市で開催される予定です。この大会に向け、トランポリン競技の講習と平成13年度三重県大会視察報告会を開催します。

☆平成13年度全国スポーツ・レクリエーション祭（三重県大会）視察報告会
2月19日（火）午後7時～9時

教育福祉会館 3階視聴覚室

☆トランポリン競技の講習

3月2日（土）午後7時～8時30分

市営体育館

『耳の日』相談

民生児童課（☎内線503番）

とき▼3月12日（火）

☆受付 11時～10時 午後2時

☆医師による医学判定

11時～2時 午後3時

ところ▼教育福祉会館ホール

内容▼耳鼻科の先生による相談
補聴器相談

平成14年度 育英資金奨学生募集

市教育委員会庶務課（☎内線462）

応募資格▶◎勝山市内にお住まいで、この春、高校や大学に進学するかた

◎在学中で向学心に燃え学業成績が良好でありながら、経済的理由で就学が困難なかた

◎他の奨学金を受けていないかた

返済方法▶おおむね10年以内の返済で無利子

所得制限▶貸与には所得制限があり、家族構成などによって制限額が異なります。

受付期間：3月1日（金）～22日（金）

返済金の年額

貸与を受けた奨学金（総額）	返済金（年額）
40万円以下	5万円
40万円を超え70万円以下	7万円
70万円を超え100万円以下	10万円
100万円を超え150万円以下	15万円
150万円を超え250万円以下	20万円
250万円を超えるもの	36万円

貸与区分と貸与額

奨学生区分	通学状況	貸与月額	貸与総額	返済年数
国・公立高等学校	自宅	9,000円	324,000円	7年
	自宅外	14,000円	504,000円	8年
私立高等学校	自宅	21,000円	756,000円	8年
	自宅外	26,000円	936,000円	10年
国・公立専修学校（高等課程）	自宅	9,000円	216,000円	5年
	自宅外	14,000円	336,000円	7年
国・公立専修学校（専修課程）	自宅	22,000円	2年間 528,000円	8年
	自宅外	28,000円	2年間 672,000円	10年
私立専修学校（高等課程）	自宅	21,000円	504,000円	8年
	自宅外	26,000円	624,000円	9年
私立専修学校（専修課程）	自宅	30,000円	720,000円	8年
	自宅外	37,000円	888,000円	9年
国・公立高等専門学校	自宅1～3年	11,000円	924,000円	10年
	自宅4～5年	22,000円		
	自宅外1～3年	13,000円	1,140,000円	8年
	自宅外4～5年	28,000円		
国・公立大学（短大含む）	自宅	22,000円	大学1,056,000円 短大 528,000円	8年
	自宅外	28,000円	大学1,344,000円 短大 672,000円	9年
私立大学	自宅	31,000円	1,488,000円	10年
	自宅外	41,000円	1,968,000円	
私立短期大学	自宅	30,000円	720,000円	8年
	自宅外	37,000円	888,000円	9年
大学院（修士課程）		65,000円	1,560,000円	8年
大学院（博士課程）		75,000円	3,600,000円	10年



募集人数▼2名
 募集締切▼2月28日(木)
 募集要件▼◎勝山市内に勤務またはお住まいの満18歳以上のかた(未婚・既婚は問わない。高校生は除く)
 ◎勝山市が好きで、熱意とボランティアの意識で勝山市のイメージアップに協力していただけるかた
 ◎自薦、他薦は問いませんが、事業所の了承が得られるかた
 選考方法▼非公開の選考委員会
 応募方法▼応募用紙に必要事項を記入し、カラー写真1枚を添えて(社)勝山観光協会(市役所商工観光課内)に提出してください。

産業観光 キャンペーンスタッフ

(社)勝山観光協会 (☎87-11245)

観光都市勝山のイメージアップに活動していただくかたを募集します。
 期間▼平成14年4月1日から1年間
 活動内容▼各種事業や行事の企画・観光案内・PR活動



職員募集

＝北谷公民館嘱託館長＝

募集人員▶1人
 条件▶勝山市にお住まいの50歳～63歳までのかた
 社会教育に関心のあるかた
 勤務場所▶北谷公民館
 勤務内容▶総括事務及び管理運営に関すること
 申込期限▶3月8日(金)
 申込・問合先▶生涯学習課 (☎内線481番)

＝(財)奥越地域地場産業振興センター事務局長＝

募集人員▶1人
 条件▶勝山市にお住まいの45歳～63歳までのかた
 地場産業振興に関心のあるかた
 勤務場所▶(財)奥越地域地場産業振興センター
 勤務内容▶総括事務及び管理運営に関すること
 申込期限▶3月8日(金)
 申込・問合先▶(財)奥越地域地場産業振興センター (☎88-3700)

＝(社)勝山市シルバー人材センター事務局長＝

募集人員▶1人
 条件▶勝山市にお住まいの45歳～63歳までのかた
 高齢者雇用対策に関心のあるかた
 勤務場所▶(社)勝山市シルバー人材センター
 勤務内容▶総括事務及び管理運営に関すること
 申込期限▶3月8日(金)
 申込・問合先▶(社)勝山市シルバー人材センター (☎88-1881)

ますます
便利に!!

勝山温泉センター「水芭蕉」行きのバス運行開始

「水芭蕉」発着時刻表

勝山温泉センター「水芭蕉」の玄関口で乗下車できる、コミュニティバスと定期路線バスの運行を開始しました。利用できる路線名・発着時刻は次のとおりです。

矢戸口線 (京福バス)	勝山・北郷線 (京福バス)	コミュニティバス 「きらめき号」
—	9:15 (土・日・休日運休)	9:34
10:15	—	10:39
12:54	12:44	12:34
13:48	13:42	—
—	14:37	—
15:49	—	15:34
—	16:42	16:39
17:49	—	—

恐竜博物館 催し案内

博物館セミナー基礎コース

「海の中生物④」

と き▶3月3日(日)
 午後2時～3時30分

内容▶海のほ乳類の進化
 講師▶一島啓人(博物館職員)
 対象▶一般 90名
 申込▶電話・FAX・E-mail



コンピュータ教室

と き▶3月9日(土)
 午後1時30分～3時30分

内容▶恐竜をかこう
 講師▶千秋利弘(博物館職員)
 対象▶4歳～小3の親子 15組
 申込▶往復はがき・E-mail



申込・問合
 〒911-8601 勝山市村岡町寺尾51-11
 福井県立恐竜博物館
 TEL 88-0001 FAX 88-8700
 E-mail info@dinosaur.pref.fukui.jp

保健ガイド

健康長寿課 (☎内線515番)

赤ちゃん コーナー



●1歳半児健康診査

とき 3月1日(金)
13:00~14:00

ところ 教育福祉会館 娯楽室

対象 平成12年8月生まれ

●3歳児健康診査

とき 3月8日(金)
13:00~14:00

ところ 教育福祉会館 娯楽室

対象 平成11年2月生まれ

●もぐもぐごっくん教室

とき 2月19日(火)
10:00~11:30

ところ 教育福祉会館 娯楽室

内容 離乳食の実際について

●1~2カ月児子育て教室

とき 2月18日(月)
10:00~11:30

ところ 教育福祉会館 娯楽室

内容 子育てについてグループワーク
保健婦による講義

●母子クリニック

とき 3月15日(金)
13:00~14:00

ところ 教育福祉会館 娯楽室

対象 乳幼児

※医師の診察のみ要予約

内容 身長体重測定
小児科医師及び保健婦による育児相談

成人 コーナー



●機能訓練事業 (毎週木曜日)

とき 2月21日・28日
3月 7日・14日
13:30~15:00

ところ 教育福祉会館

●健康体操教室 (毎週金曜日)

とき◎2月22日
9:30~10:30
健康体操指導士による指導

◎3月1日・8日・15日

9:00~10:00
ところ 教育福祉会館 娯楽室

健康運動教室

とき▶2月27日(水)・3月13日(水)
午後1時30分~2時30分

ところ▶教育福祉会館 ホール

内容▶リズムにあわせて体を動かす

持ち物▶バスタオル・内ズック・飲み物

講師▶小林亜矢子先生

水ぼうそう・感染性胃腸炎・
インフルエンザが流行しています。
ご注意ください。

図書館の窓

アニメ上映会

2月24日(日) 13:30~
3月10日(日) 13:30~

おはなしでてこい

3月 2日(土) 14:00~
3月 9日(土) 14:00~
3月16日(土) 14:00~

図書点検による
臨時休館案内
2月19日(火)~23日(土)

児童図書

コウテイペンギンのおやこ
おばけだぞおー!

まほうのマフラー

ピープーの練習帳 1

たんぼぼ先生あのおね
ささやかな魔法の物語

一般図書

明治天皇(上)・(下)
時代が変わった
司馬遼太郎が愛した「風景」
緋色の時代(上)・(下)
夜明けの音が聞こえる
血の騒ぎを聴け
冬子の兵法 愛子の忍法

内山 晟 写真・文
ジャック・デュケノワ 作
おおさわ あきら 訳
マイケル・グレイニツ 絵
あまん きみこ 作
きたやま ようこ 著
宮川ひろ 作・長谷川知子 絵
村山早紀 作・朝倉めぐみ 絵

ドナルド・キーン 著
堺屋 太一 著
芸術新潮編集部 編
船戸 与一 著
大泉 芽衣子 著
宮本 輝 著
上坂 冬子・佐藤 愛子 著



サンダカンまで
山崎 朋子 著

絵本作家 松原裕子
「もりになったライオン」
原画展
2月27日(水)~3月27日(水)

2 February

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28		

3 March

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24 ²⁴ / ₃₁	25	26	27	28	29	30

献 血

成分献血

2月15日(金)

教育福祉会館

9:00~16:00

○は広報発行日、■は家庭の日、□は祝日、振替休日。

定例相談

2/14~3/13 (相談無料)

相 談 名 〔相談員(敬称略)〕	と き	と こ ろ	主 催・問 合 先
年 金 ・ 労 務 相 談 〔近藤邦男〕	3/6(水) 9:00~13:00	教育福祉会館 身障者研修室	社会福祉協議会 ☎内線531番
人 権 相 談 〔2/20 水上憲二・3/6 増田公輔〕	2/20(水)・3/6(水) 9:00~13:00	教育福祉会館 蘭・桜の間	大野人権擁護委員協議会 福井地方法務局大野支局内 ☎66-2249
行 政 相 談 〔深谷久枝・竹内範囲〕	2/20(水) 9:00~13:00	教育福祉会館 蘭・桜の間	福井行政評価事務所 ☎0776-24-0403
登 記 相 談 〔法務局職員〕	2/20(水) 9:00~13:00	教育福祉会館 蘭・桜の間	福井地方法務局大野支局 ☎66-2249
交 通 事 故 相 談 〔高木靖弘〕	2/20(水) 10:00~15:00	教育福祉会館 蘭・桜の間	福井県交通事故相談所(電気ビル内) ☎0776-21-1111
社 会 保 険 相 談 〔福井社会保険事務所職員〕	3/13(水) 10:00~15:00	勝山商工会館 ☎88-0463	福井社会保険事務所 ☎0776-23-1002
児 童 相 談 〔岡村久美〕	2/19(火) 10:00~16:00	教育福祉会館 第2研修室	県総合福祉相談所児童相談課 ☎0776-24-5135
女 性 相 談 〔本間道子〕	3/15(金) 10:00~15:00	教育福祉会館 第2研修室	福井健康福祉センター ☎0776-36-1116
結 婚 相 談	3/1(金)・3/15(金) 10:00~15:00	教育福祉会館 応接室	勝山市婦人福祉協議会事務局民生児童課民生係 ☎内線502番
補 聴 器 相 談	2/25(月) 9:00~12:00	教育福祉会館 蘭の間	民生児童課保護係 ☎内線503番
法 律 相 談 ※ 予 約 制 〔2/27 三田恵美子・3/13 北川 稔〕	2/27(水)・3/13(水) 9:00~13:00	教育福祉会館 身障者研修室	社会福祉協議会 ☎内線531番
エ イ ス 相 談 (血液検査実施)	2/25(月)・3/11(月) 13:00~14:30	奥越健康福祉センター	奥越健康福祉センター ☎88-0359
一 般 健 康 相 談 〔安井裕子〕	毎週火曜日 9:00~10:30	奥越健康福祉センター	奥越健康福祉センター ☎88-0359
中 小 企 業 労 働 相 談 〔貝川 勉〕	毎週月・火・木・金曜日 9:00~17:00	奥越合同庁舎 ☎65-1280	県労働政策課 ☎0776-20-0389
小・中・高校生と親の悩みごと相談	毎週月~木曜日 9:00~16:00	教育福祉会館 青少年室	青 少 年 室 ☎内線509番
心 配 ごと 相 談	毎週月~金曜日 9:00~17:00 夜間相談=水曜日18:00~20:00	教育福祉会館 身障者研修室	社会福祉協議会 ☎内線531番

ヤングテレホン ☎88-1004 (直通) 9:00~16:00まで受付 勝山市役所 ☎88-1111(代)

歴史の散歩道

(21)

「霊王山平泉寺大縁起」(一四三四)によれば、中宮平泉寺の境内は四至内といわれ一里四方の広大なものであった。東西南北の四角には平泉寺四天王と呼ばれる守護神に守られていた。坤(南西)の峰には禅師王子が祀られていた。「中宮平泉寺境内古図」によれば「管の渡し」という舟着場の上方に記載されている。これは現在の下荒井トンネルの上あたり、海拔二六五・八mの三角点の置かれている場所から少し北へ下りた台地で、地元の人からは見切り天場(白山社)と呼ばれ、礎石の跡らしきものがある。その昔平泉寺焼亡の折、廃社同様になった御神体は大渡区の白山社に遷座した。御神体は、写真のように像高三十二cm、木造、全体に荒彫り風で素朴な神仏習合の僧形神像である。

「ぜんじおうじざん
禅師王子山」
(ぜんじほうざん
禅師峰山)

山とあるから禅師王子山頂であろう。五一六・八mの頂上には三〇〇mくらいの平坦地があり、ここに行者が集まる茅庵があったものと推察される。その後、説教された場所は、奥書によれば「禅師峰下茅庵」と書かれているから、現在の禅師峰寺(大野市西大月)付近であろう。禅師峰寺の口伝によれば、寺は元平泉寺の寺坊であり、本尊は白山の本地仏十一面観音が祀られている。道元が道場を開いた禅師峰寺と平泉寺白山中宮の四天王の禅師王子と同一であるかは定かではない。

(市文化財保護委員 松村敬二)



禅師王子観音像
(大渡神社蔵)

訂正11月号、上段8行目の「瑞津姫命」は、「瑞津姫命」の誤りでした。訂正してお詫言いたします。



編集後記

▶例年になく暖かな立春を迎え、梅のつぼみが開き始めました。雪の量はほどほどで、スキー場の営業に影響が出るようなことはないようです▶1月下旬には、雁が原スキー場で市民体育大会と少年少女のスキー競技会が開催されました。スノーボード人気に押されて、スキー人口が少なくなっているといわれていますが、子どもたちの活躍を見ているとたのもしく感じます▶冬季オリンピックがアメリカのソルトレークシティで開催されています。暗い話題の多い今、一つでも多くの明るいニュースを提供してほしいものです▶法恩寺山山頂付近はまっ白な雪に覆われ、一面は別世界。晴れた日には、白山を間近に見ることが出来ます。ダケカンバの林は深い雪に包まれ、ここはまだ冬。ウサギの足跡が、生きている“自然”を感じさせてくれます。



休日救急当番医

診療時間は、9:00~17:00まで。

- 2/17(日)▶ クリニカ・デ・ふかや ☎88-0011
- 2/24(日)▶ 福井社会保険病院 ☎88-0350
- 3/ 3(日)▶ 武藤外科医院 ☎88-0266
- 3/10(日)▶ 木下病院 ☎87-3333
- 3/17(日)▶ クリニカ・デ・ふかや ☎88-0011

問合先消防署 ☎88-0400



火災発生 ☎88-5100

(テープ吹き込み)



交通事故発生状況

件数内訳	平成14年1月末	前年比
総件数	102件(+)	2件
人身事故	13件(+)	4件
死者	0人()	0人
傷者	14人(±)	0人
物損事故	75件(-)	2件



2月の納税

- 固定資産税▶4期
- 納期限▶2月28日(木)
- 口座振替日▶2月26日(火)



人口の動き

男	13,780人	(前月比-21人)
女	15,023人	(前月比-18人)
合計	28,803人	(前月比-39人)
世帯数	8,096世帯	(前月比- 5世帯)

(1月1日現在)

毎月第3日曜日は
家庭の日

2月

わが家の歴史を語りあい
寒さに負けない体力をつくろう